

交換した名刺は もれなくスキャン

名刺を交換した時には、まずはサクッと名刺をデータ化。
Sansan で連絡先を一元管理でき、お礼メールの送付や次回の連絡時に役立ちます。
また、名刺交換をした相手の人事異動情報や企業の最新ニュースが配信されるため、
顧客の最新情報をキャッチアップするのにも便利です。



スキャナーとタブレットの電源はそのままで

オンラインの商談は、デジタル名刺交換で

Sansanを利用してない相手とも、オンライン上で手軽に名刺交換できます。
詳しくは、ユーザー向け活用ナビサイト「Sansan Innovation Navi」をご覧ください。



スキャンする時は 「名刺交換日」の指定を忘れずに

名刺交換日は、名刺の新旧を判定し、
人物の経歴を時系列でまとめるために重要な項目です。
名刺を取り込む際には、正しい日付を指定しましょう。



1 名刺交換日が
分かっている場合
カレンダーのアイコンから
任意の日付を指定しましょう。
※ デフォルトでは、取り込み日の前日に設定
されています。

2 名刺交換日が
分からない場合／
手書きしている場合
該当する方に☑を入れましょう。
※ 初期の取り込み時に大量の名刺をスキャンする場合
この設定を必ず行ってください。

「名刺交換日」を誤ると、古い情報が上書きされます

同一人物の名刺の新旧は、名刺交換日によって判定されます。
設定を誤ると、古い情報が最新の情報として上書きされ、同僚に通知されてしまいます。

1年前の名刺交換で
取り込まれた名刺情報



3年前の古い肩書の名刺を
今日の日付で取り込む



降格のニュースが
届いてしまう

